

# 教育相談のご案内

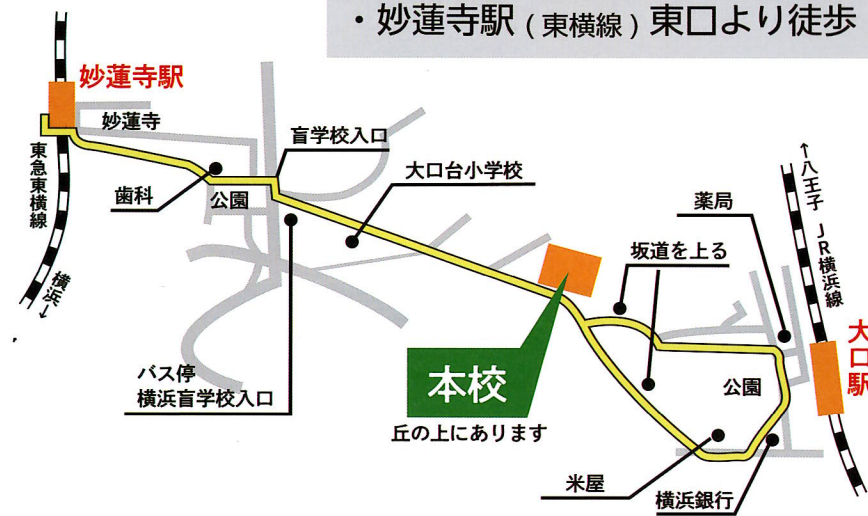
見え方で気になることはありませんか？



盲特別支援学校では、  
横浜型センター的機能の一環として、  
視覚に関わるさまざまな教育相談を受け付けています。  
お気軽にご相談ください。

- ◇ 0歳児の相談から受け付けています。
- ◇ 横浜市立学校以外の方でも相談できます。
- ◇ 相談費用はかかりません。
- ◇ 相談は本校の入学とは関係ありません。
- ◇ まずは相談窓口へご連絡ください。

## 学校付近の略図



- ・大口駅 (JR 横浜線) 西口より徒歩 8 分
- ・妙蓮寺駅 (東横線) 東口より徒歩 12 分

駅から盲特別支援学校までの道路には、黄色い誘導ブロックがあります。

相談窓口：専任コーディネーター 受付時間：平日 9:00～16:45

☎ 045-431-1629 (代)



e-mail : ky-yh-mo-2co@city.yokohama.jp

## 横浜市立 盲特別支援学校

〒221-0005 横浜市神奈川区松見町 1-26

幼稚部・小学部・中学部・高等部本科普通科  
高等部専攻科 (理療科・保健理療科)  
乳幼児教育相談・通級指導教室 (小・中学部)



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/yokomou/>

視力や目の使い方の  
教育的評価について

拡大文字の  
教科書

見やすい文字サイズの  
教科書の選定について

単眼鏡

見やすくするための道具や  
見えにくい人が使いやすい  
文具の紹介

書見台

デジタル  
教科書

見えにくさに配慮した  
環境の設定や  
進路の選択について

拡大  
読書器

横浜市立盲特別支援学校

見え方で気になることを  
**チェック**してみましょう

極端に近づいて  
ものを見る。

見るときに目を  
細めている。

ものにぶつかったり、つまずいたりすることがよくある。

明るいところ、または暗いところでうまく見ることが  
できない。

慣れない場所や段差のあるところでは、  
動作がとても慎重になる。

本の読みが遅かったり、字や行を  
読みとぼしたりすることがよくある。

黒板に書かれた字を写すのが難しかったり、  
時間がかかったりする。

球技をしたり、道具を扱ったりすることが苦手である。

これらは、視力や目の使い方が原因で生じている可能性があります。

乳幼児  
教育相談

単発での相談の他、月に1回程度、  
通っていただく定期の教育相談を行  
なっています。

【0～2歳児】

保護者の方も一緒に過ごしていただき、  
その中で遊びや日々の接し方などの相談に  
応じます。

【3～5歳児】

地域の幼稚園・保育園の生活において、  
見えにくさによって生じる困難さへの支援  
や、就学に向けての相談に応じます。

学齢期  
教育相談

電話相談や来校相談を通して、  
小・中学校や高等学校等に在籍する  
見えにくさのある児童生徒に関する  
相談・支援を行っています。

- 使いやすい教材教具の紹介
- レンズなど視覚補助具の紹介  
や体験
- 日常生活や学校生活について
- 進路について など

専攻科  
教育相談

高等学校等を卒業した18歳～55歳  
までの視覚障害の方を対象として、その  
職業的自立を目的に、あん摩マッサージ  
指圧師、はり師、きゅう師を育成してい  
ます。

見えない・見えにくいことでお困りな  
ことについてご本人、ご関係の方からの  
相談に応じます。

相談に応じる者も視覚障害者なので、  
ご遠慮や気兼ねは全く必要ありません。

学校支援

学校からの依頼により、電話や来校  
による相談、学校への巡回相談を行い、  
視覚に関わる配慮・支援について一緒  
に考えていきます。

- 巡回相談による実態把握
- 個別の教育支援計画等への助言
- 研修の実施
- 学校からの相談への対応 など